

# 新潟県

# 公民館月報



昭和51年3月号

発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市一番堀通町・県教育庁社会教育課分室内】  
【電話・(新潟) 6111 内線 326】【振替新潟  
4094】

発行人 会長 石井耕一  
編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 50円 年 600円】

## 現代の花

たとえば万有引力、なぜそんなことを、すなおに信じていることができるの

とうてい量ることのできないほど重いこの地球の大地が、太網もワイヤーもつながっていないのになぜ太陽系の一属だといわれるの

現代の社会科学は何ひとつ信じられないが自然科学なら信じられるって

そうかなあ、既成概念は所詮現代の花に過ぎないし、いつかはくつがえされるか修正されるものではなかったの

正体も周期もわからない天体が毎年のように地球に近づく

あの不尊なる近代医学さえ、今日の定義は多分あすのショック死に至るかも知れないように

(写真はS・1すい星) (本)

# 塩沢町でアンケート

## 公民館への関心度 成人男子の生活意識を調査

南魚沼郡塩沢町公民館では新潟大学教育学部社会教育研究室、魚沼根拠センターと共催で小、中学生の父親百五十六名を対象にアンケートによる生活意識の調査を実施した。従来、この種のアンケートは青年、婦人対象に行なうことが多かったが、最も困難視されている父親の社会教育活動を企画する際の

参考にするためもあり、南、北魚沼郡と小谷市にかけて、合計千三百八十三名の父親を抽出して実施した。全体の集計分析については五月中旬にも新潟大学社会教育研究室で行なわれるという。(紙面の都合上、他の五項目は省略させていただきます。文中各行下の数字は人数を表わす。)

あなたは自分の町に公民館があることを知っていますか。  
① 知っている 一四七  
② 知らない 三

「知っている」に○をつけ  
たにお聞きします。あなたは「公民館」というのはどんなことをするところだと思いますか。

- ① 青年や婦人などの特定な調査にご回答ください
- ② 20才代 20才～35才
- ③ 30才～40才
- ④ 41才～45才
- ⑤ 46才～50才
- ⑥ 51才～60才
- ⑦ 60才以上

6	1	5	22	51	44	26	1
---	---	---	----	----	----	----	---

あなたは自分体やグループが利用する施設おいででしょうか。次のうちあてはまるものに○をつけて下さい。いくつでも構いません。

- ① 公民館 三九
- ② 交通事故 七六
- ③ 老人問題 七六
- ④ 医療制度 五七
- ⑤ 市役所、町村役場の出張所 三
- ⑥ 大勢集まるるとき、部屋を貸してくれるところ 六
- ⑦ どんなことをするところかよくわからない 四

あなたは公民館が主催している技球大会・運動会・各種の学級や講座などが行われているのを知っていますか。

あなたはお子さんほどの程度の教育を受けさせたいと思いますか。(女・男の子のどちらしかない人も両方を過ごしていることが多いですか。おもなもの二つに男の子の場合)

- ① 知っている 一八
- ② 知らない 三一
- ③ 家の仕事にさしきわめがよいのなら出席した方がよい 九六
- ④ あまり賛成ではないが本人が行くのなら仕方ない 六
- ⑤ 家の仕事が第一であり、そういうところへの出席は好ましくない 四
- ⑥ わからぬ 一

- ① 物価 三六
- ② 自分や家族の健康 七一
- ③ 住居問題 一七
- ④ 子供の教育 六三
- ⑤ 青少年問題 二九
- ⑥ 老人問題 二六
- ⑦ 医療制度 一七

- ① 中学まで 一〇
- ② 高校まで 六五
- ③ 短大・高専まで 一六
- ④ 大学まで 五四
- ⑤ 今はまだ考えたくない 八
- ⑥ 今のまま考えたくない 八

- ① 政治 三八
- ② 現代の科定について 八
- ③ 世界や日本の歴史、地理など 六
- ④ 社会のうごきについて 三八
- ⑤ 自分の教養や趣味、関心すること 一四
- ⑥ スポーツなど 八
- ⑦ マス・コミの影響 一〇
- ⑧ あとどりの問題 一四
- ⑨ 親子関係 三五
- ⑩ 自分の自由になる時間のこと 七

- ① このようなことについて公民館などで講演や勉強会が開かれたら出席されますか。 二七
- ① ぜひ出席したい 二七
- ② 時間があれば出席したい 二一六
- ③ 誰かだぞとわれれば出席する 二
- ④ 出席したいとは思わない 八

- ① 結婚したら家庭を営むことに専念した方がよい 四六
- ② 子供ができるまでは職業をもっている方がよい 一三
- ③ 子供ができてからもできるだけ職業をもっていた方がよい 六九
- ④ わからぬ 一二

① 近ごろは親子間の断絶などが問題とされていますが、あなたの家庭では親子の対話が充分なされていますか。  
① 充分なされていると答える 四八  
② ときどき話し合うこともあるが充分といえない 九八  
③ 殆んど話し合わない 三

① 結婚した女性が職業をもつことについてどうお考えですか。  
① そういつくこと出席するのには結構であり今後も続けてほしい 四一

### 良書紹介

#### 福寿草

高齢者学級副読本  
内容：第一章―老人の心理  
第二章―心とからだ・第三  
章―家庭での人間関係・第四  
章―若者を理解する・第五  
章―余暇の利用・第六章―社会参加と奉仕  
A5判 九六頁  
定価 四三〇円(送料共)

#### 高令者読本

「福寿草」姉妹  
編内容：第一章―老人の歴史・第二章―老人の医学・第三章―老人と宗教・第四章―老人学級のあり方・第五章―老える老人  
A5判 九六頁  
定価 四三〇円(送料共)  
申込先 県公運事務局

# 県大会のもち方

## 中越公連理事会で検討

昭和五十一年度の県公民館大会のちよな実施をしていくかといふは柏崎市を会場地として開催されること。また開催期日は七月八日ることになっている。このため、頃、従来の二日間という日程を一さるる二月二十四日、加茂市で中越 日に絞り、討議方式も従来の分科公連理事會が開催され、大会の性を会をとりやめ、問題提起と全体会格もちよな検討された。この結だに集中して実施するという方果、開催地として「公民館が向て今後検討を加えていくことと社会教育の中心施設として、今後になつた。

## 中越公連研修会

### 石井会長が講演

一月二十四日、加茂市で行なむ討議のあと、午後から約一時間間れた昭和五十一年度中越地区公民館 わたり石井耕一農芸市長(本会会館長・主席研修会)午前中の部会長が講演「住民は社会教育の充



私は今、幼少の教育についてお母さん方にお話をする機会がございま事と、ガー ルスカウト 老年にさる生涯教育の各分野にの活動と、関係していることになり、それはなないだろうかと思ひます。そ うしますと、ここに一番重要なめざし、研修を積み重ねてお ります。これは、子ども時代を指導する大

## 社会教育とリーダー

小林 美代子



が、週一回短大生にも接し、時々家庭教育に級によはれて、乳 社会教育の中核は、○才から死ぬまでの生涯の教育にわたります。学校教育や家庭教育という種々のりこえたというよ ト活動では、リーダーシップの養成といふことが目標にありま す。大人のリーダーは子どもた 人間が人間として生きていく

実を求めているのではなく、ただ、談から喝破し感銘を与えた。 幸せを求めているのだ。」と経線

## 県公連来局者紹介

- 1月 (敬称略)
- 2日 松本十三雄(見附市)、粕川正之(津川高校)、徳岡助夫(柏崎市中央公民館事務長)
- 3日 宮村堅弥(日本白鳥の会)、今井研一(第一印刷所)
- 4日 石川秀雄(県立図書館)、若原藤郎(県社会教育主事)
- 5日 中俣正義(県警光渠)
- 6日 江村重雄(新潟青陵女子短大教授)、佐藤正正(白根市小林小学校長)
- 9日 徳岡助夫(柏崎市中央公民館事務長)、荒井肇(龜田町)、鋪屋耕吉(白鷺農業)
- 10日 今井研一(第一印刷所)
- 12日 増井健三郎(県社会教育協会常任理事)、中野滋(県社会教育主事)、今井研一
- 社、杉野哲(新井市勤労青少年ホーム所長)

- 13日 石崎亨(長岡市中央公民館長補佐)、吉川吉枝(日本白鳥の会)
- 14日 石井耕一(農芸市長・県公連会長)
- 16日 佐藤正正(白根市小林小学校長)
- 17日 宮村堅弥(日本白鳥の会)
- 18日 石井耕一(農芸市長・県公連会長)、増井健三郎(県社会教育協会常任理事)
- 19日 金井重夫(県社会教育協会事務局長)、小林美代子(あさひ幼稚園長)、荒井肇(新津市公民館)、猪股武雄(県社会教育協会常任幹事)
- 20日 松原義一(県社会教育協会会長)、金井重夫(県社会教育協会事務局長)、今井研一(第一印刷所)
- 23日 増山紀夫(写真家、梅山八十二(上越市役所)、河野(NHK新潟放送局)
- 24日 石井耕一(農芸市長・県公連会長)
- 25日 石川秀雄(県立図書館)
- 26日 金井重夫(県社会教育協会事務局長)
- 27日 伊藤茂治(関川公民館長)、増井健三郎(県社会教育協会常務理事)

# くらしの合理化の名コンビ

べんりさ倍増...だいし総合口座 + だいしバンクカード

256055

だいし総合口座 早乙女愛 様

DAI SHI BANK SERVICE

◎ 第四銀行

だいしバンクカード

DAI SHI BANK CARD

200-256055

サトマイ

◎ 第四銀行

便利でおトクな総合口座(貯蓄・活期・定期)にこれまた便利なバンクカードの組合せ

ポケットにバッグに定額入りに...手軽に利用できるミニバンク

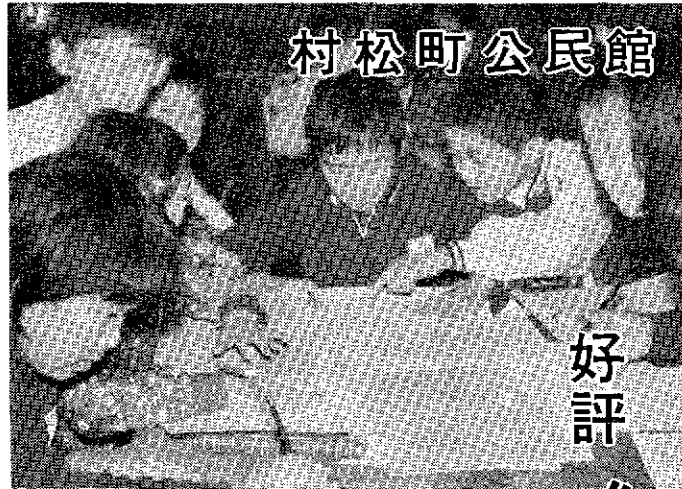
カード1枚で総合口座の長所がフルに活用できます。総合口座をお持ちの方なら、となたてもご利用いただけます。

## 秒速サービス

第四銀行

少年教室学習計画書

月 日	学習内容	学習方法
9/20 (土)	開 級 式	内容説明
9/27 (土)	おもちゃづくり	竹を利用したおもちゃづくり
10/5 (日)	村松の伝説	現地での伝説をきく
10/25 (土)	ぞうり、わらじづくり	その利用と作成
11/1 (土)	ぞうり、わらじづくり	"
11/8 (土)	村松町の文財めぐり	日吉と神社、由來の神社、文化財
12/6 (土)	村松のわらべ唄	唄と道具と動作の活用
12/13 (土)	村松の民話	民話を紙に紙しる
1/11 (日)	白鳥見学	湖の生態の白鳥学習
1/17 (土)	閉 級 式	反 省 会



村松町公民館

好評『少年教室』

『もっと回数をふやして』

実践記録シリーズ ⑩

「実践記録」私と公民館」等の執筆者の中からNHKテレビ番組に出演していただくという企画がすすんでいます。

【民話を紙しばいにする】

開設期間  
今年度が初の開設のため、頭初めの計画より遅れ九月より開設し翌年一月に終了する計画を立案し実行した。

その目的  
在少年の団体活動、余暇活動の促進が重要視されている今日、村松町では、子ども会等の少年団体の育成と併せて少年教室を開設し、在少年の文化活動を活発にして進展を図るため、在少年に對し学校では学習しえない文化活動の良き、楽しさを理解する機会を与え、自主的集団活動の促進を目的とした。

実施した。学習回数毎月二回で土曜の午後、日曜日を利用し、総学習回数十二回、総学習時間数二十六時間程度であった。学級生の意見に「回数を増してほしい」などがあり、学級生の満年する回数に至らなかったものである。また学校側からの要望もあり、次年度の開設が期待されている。

学習会場

会場は社会教育施設を利用すべきであるが、当町に中央公民館がないため、学校の施設を中心に、少年自然の家、その他移動学習を含め実施し、えたり復習したり、地域の仲間づくりに役立っているようである。

学習内容

学校教育と競合しない内容で、



【ぞうり・わらじづくり】

特に余暇時間の有意義な利用を促進するため、児童が内容にとりくみやすいものにした。

- 一、少年の関心度の高いもの。
- 二、適度の作業時間があるもの。
- 三、協同作業のあるもの。
- 四、小学生五、六年で学習できるもの。
- 五、一単位時、二〜三時間でできるもの。
- 六、地域子ども会やれるもの。

以上の様な具体的な内容をきき、伝承文化に詳しい講師と学習計画を立案し実施した。特に少年が強い関心を示したのは、ナイフを使っての竹トンボ作り、町に残っている民話を協同で紙しばいの作製、ぞうり作り等である。学級生達は学習したものを、友人に教

管内全小学校を対象にするのが理想的であるが、今年度はモデル学級として開設したため一先がに絞った。学年は在学年全員を対象に募集し、希望者三十名で全員同じ内容を実施した。次年度から対象校を増し、学習内容をコース別にしたりも活動が必要である。

学習方法  
三十名を六人編制で、五つのグループをつくり、班長等の役員を決め、リーダー養成、連帯意識の育成につとめた。また実技を主として、その中、意義などを資料に基づき学習をすすめた。

予 算  
総経費 六三、〇〇〇円

内 訳  
講師謝金 一四、〇〇〇円  
印刷 五、〇〇〇円  
食糧 三、〇〇〇円  
消耗品 一、〇〇〇円  
需要費 一九、〇〇〇円  
〇〇八

借下費 二〇、〇〇〇円(バス借下費)  
その他学級生下り材料費、交通費などで、一八、〇〇〇円の徴集があった。

公民館関係法令集

内容・教育基本法・社会教育法・社会教育施設令・公民館運営規程・連立「公民館基準の取り扱いについて」  
A5版、34ページ  
一部三五円(送料別)  
公民館関係の諸会議に使用可能なもの。  
申込先  
県公運事務局

新潟県社会教育講師紹介資料

講師のプロフィール  
内容・B5版・32頁  
項目・顔写真・氏名・現職住所電話・生年月日は経歴・社会教育関係の経歴・現在の活動(著書等を含む)専門領域等  
実費 一、三五〇円  
送料共  
◎申込先 新潟市一番堀通第一分館新潟県社会教育協会

# 分水町公民館

## 美術教室で連携

### 身についた創造のよろこび

昭和四十二年、当時何かと公民館事業が行き詰り、いろいろなかで考えられたのが今日の美術教室である。

これは日頃の余暇を有効に利用し、趣味をもつことによりお互いの生活の中に少しでも潤いがでるようになった。この趣旨で左記の内容で始められた。

このような長期にわたる教室をはじめて遺憾するは、講師を長期化し現在に至っている。また、はじめ担当職員は並々ならぬ苦労が公民館にこれら受講生が苦勞してうである。同じ業の調台でもっとした成

例えはそれぞれが積極的に個人差のある者を一堂に集めて行なうに於いての指導方法も、非常に長期にわたることから途出口の方を兼ねた野見学の機会を設ける等いろいろの配慮がなされた。

しかし、なによりこの美術教室の開講を成功させた大きな要因は、これらの講師が全て町内から身延に得られるという大変恵まれた環境にあったことである。

その後、これら三人の講師によりおおよそ四、五年教室を継続したところ、幸いにして受講生の反応もだんだんと定着し、なにはは原展へ出品し見事入選、という素晴らしい成果を示した。

このように技術がある程度上達したとき、公民館では一応所期の目的を達成したものと判断しそれぞれ自主的なグループづくりへと指導した。

その後これに変わるべきものとして約三年程前から書道、ペン画、手、フラスコ、やきもの、染、の四コースを考へ、期間も一、二月、三

果を發表する機会として、毎年十の日の山口町民文化祭を制作した成

果を發表する機会として、毎年十の日の山口町民文化祭を制作した成

果を發表する機会として、毎年十の日の山口町民文化祭を制作した成

果を發表する機会として、毎年十の日の山口町民文化祭を制作した成

【分水町美術教室・やきもの実習】

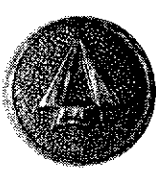


コース名	講師名	期間および日時	受講料
絵画	本田 由夫先生	7月～10月 月曜夜7時半～9時半	200円
調そ	茂木 弘次先生	7月～10月 水曜夜7時半～9時半	200円
ローケツ染	小川虎五郎先生	7月～10月 金曜夜7時半～9時半	200円

このようにして私共が日頃行っている美術教室は、おぼろげの趣味を通じてより良い人間関係を築めるに役立っているものと確信している。社会教育は、人と人との出会いから、今後増々失われていくであろう心のおれ合いを、われわれ公民館人はできる限り持ちこたえていく使命があるのではないだろうか、……

このようにして私共が日頃行っている美術教室は、おぼろげの趣味を通じてより良い人間関係を築めるに役立っているものと確信している。社会教育は、人と人との出会いから、今後増々失われていくであろう心のおれ合いを、われわれ公民館人はできる限り持ちこたえていく使命があるのではないだろうか、……

つとした類差や手加減で異なるため失敗したり逆に思わぬ傑作が生れたりすることが大変多い。それだけに嬉しがるものの不安と期待はまた格別なものがあり、どうやら焼物への魅力はこの辺にあるようだ。



公民館のバッジ

全国公民館関係者の共通のシンボルマークとしてデザインされた「公民館バッジ」を頒布します。  
・赤銅製、直径一・二cm、円形、中央シンボルマークと縁取りは純金はり。止め金はタイ・タック式(ネクタイピン)にもなる様式)。  
一個六〇〇円(送料共)。  
申込先 県公連事務局

### 資料 歓迎

公民館で作成した資料や文芸作品集または館報などをご送付くださいませんか。県内の皆さんへも紹介してまいりたいと思っております。

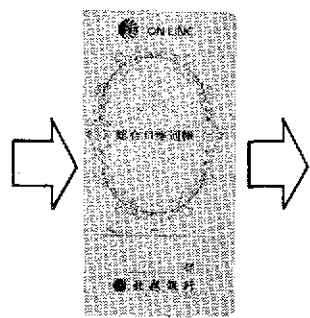
### 投稿 歓迎

感想文でも結構、折々おられて気軽にペンを走らせてください。採用文には雑誌記事を差し上げておきます。

編集部

\*一冊の通帳でいろいろなサービスがご利用できます。 **ホクゲン 総合口座**

- 《自動入金》
- 給与振込
- ボーナス振込
- 年金振込
- 配当金振込



- 《自動支払い》
- 公共料金
- 保育料・授業料
- お買い物代金
- 返済金
- 税金

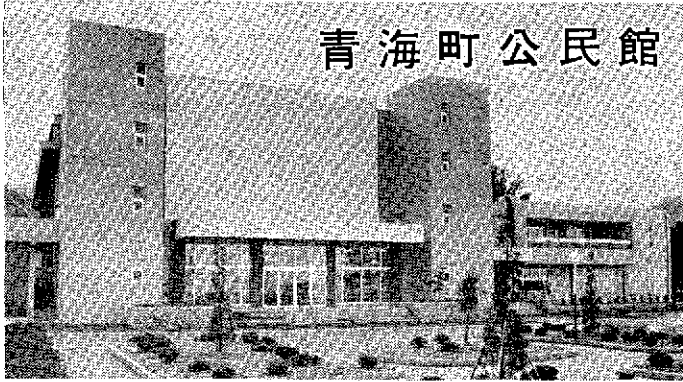


100万人の銀行  
**北越銀行**

# 参加者が企画する

## 青海町婦人スポーツ教室

### 実践記録



### 青海町公民館

「白からの発想で白発的に体力づくりに努める」といつことで始めた婦人スポーツ教室は参加者50名をかぞえます好評です。

「田舎な家庭は健全な精神と体力から」ということで最近では贅肉の主導権を握っているといわれている主婦を対象にして始めてからも二年になろうとしています。

午間を通して、塩漬火曜日町の体育施設や自然を利用しての体力づくり、バレーボール、ソフトボール等の球技類から水泳やヨリ等

完備された施設が、青海町の立派なスポーツを楽しくする（下）



さきさま運動に参加者自身で力リキエムを作成し行なうてゆくといういわば住民の中から湧き出ている泉のように参加者自身でささえているのがこの婦人スポーツの最も大きな特徴です。

私達がこの教室を立案計画した時の夢が真事に実現したという喜びを感じています。そして参加者も次のような感想を寄せています。（別稿）

このように参加者の大多数が何故この教室を盛り上げてゆくのであろうかと考えてみますと、第一に参加者自身の教室であること。第二に日頃運動をする機会に恵ま

婦人はと障をきたし、愚切れや、心臓の動して味わう爽快さ、このすばらしい棒が激しくなるという現象が表わ入ってしまれてまひります。これらを少しでも減減できれば、せせと通いゆる機能のはじめ、早くも第4期を迎え、運動不足がまだ年令の差も知なほほどで重なり、随段の上り下り二時間をまったり、楽しく、明るく、そして笑いのつちを汗を流

れていない主婦である。第三に無理のないカリキエムであること。そしてそれらのことを総合してなによりも健康が一番大切であるという事を主婦自身が少しづつ自覚してきたことが一番大きなさえたことになっているとおもいます。

昨年十一月に近代的な暖房完備の体育館と総合トレーニングができるサロチバ付きのトレーニングセンターができました。自然の施設から近代的トレーニング施設に移行の時です。私達は今が一番大切な時だと思っています。『初心貫徹』という言葉をしっかりと肝に銘じて今後を指導を続けスポーツを愛する住民の輪がもっとも

（青海町公民館 渡辺菜一発）

### スポーツ教室に参加して

青海町 平野 祐子

これからの自主的通信をはかり、準備や酒城、日誌つけも反省記録をますます協力しあっているかと思ひます。



### 新穂村公民館



### 私と公民館

楽しい木彫

新穂村公民館民芸教室 相田 春枝

白銀に覆われた金あって楽しい学習を続けています。北山を背景に近代設計の備の整った新しい公民館で、郷土史研 四角柱の不要部分をのこりでき突合、書道教室、民りと、正面く側面を天まか影芸教室、陶芸教室、り、豊感く動きに注意して全体の茶道教室、婦人学級形が人形らしくなった時の喜ぶは等の講座が開設さ何ともいえないものです。先生はれ、私はそのうちかだれにも深い愛情と誠実な態度でら民芸教室を導んで熱心に指導され、あと一回で学習を続けていま完成の予定です。十八十日、三月にはどんな傑作がでまがることでしょうか。本当に楽しみです。

この民芸教室も二年目をむかえ昨年は「私の福助は頭巾を愛った」と「のろまん形」の頭巾、本年は桃元の池田先生の指導で「福助」のなぐ、それぞれ言葉遊びにユニモ本影を製作中です。学級生は十二アがとび出し、学習者の衣骨も生名、月一回の学習計画で、自然木き生きとしていきます。とにかく向の素朴な美しさを生かした調刻にもかも忘れて木彫りに熱中して、せせと取り組んでいます。四それぞれみんながら、生きていること十代、五十代、六十代の女性がほとの手ごたえをしっかりとみしとんどで、男の方はひとりでだけでています。

この教室もいよいよ三月で終り方々に負けてはならないと、馴れますが、種々細かに配慮下されたい手つきを小刀を上手に補助をた公民館関係者に感謝申し上げま添村に刻み、生命感の躍動を表現す。彫刻に美しさを感じ、豊かなしたいと感動しています。感受性を持つ人間へと成長を続け年令の差を、目の方筆との相たれ思ひます。（カット写真は木彫の製作）頼もなく、互いに助け合い励まし

### 悔いなき青春

小千谷市青年セミナー 田崎 とも子



私が青年セミナーに入会したのは、今から三年前、職場同世代の人が少なく、もっと色々な人と接してみたい、また姉が二年間入っており、勧めてくれたからです。高校を卒業して社会人になつたばかりで二年日は、職務の仕事

を覚えるのに、心身共に疲労する毎日でしたが、私は週一回あるセミナーの活動日が楽しみになつたのです。そして職場で失敗したことや、悩んでいることが、友に会ってレクリエーション、話し合い色々な活動をするにより次第に心にゆとりが持てるようになりました。そして私は、若い時にかできないことを、自分の手でつかもう、知ること、毎回意気込んで参加しました。そんな私は、華蓮にして二年目

### チャレンジャー教室

巻町婦人学級 金子 美恵子



巻町は人口二万七千、周囲は多くの村を有する越後野の農村地です。私が婦人学級生となつてから六年、これまでに女性史、平家物語、良寛などを学習してまいりました。

「今年は現代に即した内容と魅力ある学級にしたい。」そんなこととからその名もユニークな巻町婦人チャレンジャー教室としました。たとえば学習課題は次の通りです。一、子供の性と心理にチャレンジャーしよう。吉澤勝栄先生。三回

日まではシリーズもので吉澤先生の巧みな語り、青少年の生理の発達と性について学び、年頃の子供を持つ母親としての心構えができたような気がいたしました。

山崎忠雄先生は複雑な社会の中での子供の青少年の非行に走る心

で、全国から若人が集い研修を行う全国青年学級生大会に参加することができました。自分の知っている限りのことを聞いてもらい、また他の学級の良い所を参考にしようとして、自分なりに真剣に取り組んできました。今でもあの北海道の大自然の中で、三百余名の若人と研修した日々が思い出されます。そして友達になつた友達の方々と、今でも又通や往來をしております。「やま」「こゝろ」は「河の屈託もなくすぐに友達になれました。若いって素晴らしいことですね。貴重な青春の一時をお金では買えないものを、得たという感じがします。

## 私と公民館



### 人工呼吸も習う

大和町婦人健康教室 山口 愛子

昨年、田の仕事も一段落つきほつと一息入れた頃でした。町の公民館主催の「婦人健康教室」参加希望を班長さんがまじめに求められました。元來体を動かすことの好きな私にも二もなく、申し込みました。はげしい二日の労働でク

タクタに疲れようしようかな、と思った日もありました。また出掛けに人が来てお茶の接待もしなければならぬ日もあり主人やおはあさ心に願って、「悪いのう行って来ます。」と家族の協力も何よりも、私達を一生懸命指導下さって下さる先生が待つて下さると思ひ、十回にわたる夜八時より十時までの教室に一回も休むことなく出席いたしました。

先生のきびきびとした号令、のろのろと動く婦人達、これはいけなないと二生懸命子供たちに知らせられることになっていきますので、それにも従って参加したいと思つていきます。私は現在六十四才。長男夫婦や孫と同居して楽隠居(?)の境遇ですので、公民館の学費がなかったら毎日厚いやりません。

### 老いを忘れて

佐和町婦人学級 本間 ハツ



昔、学生だった頃、私は無理矢理つめ込まれるような勉強でなく、自分の希望する学習が出来たらどんなに楽しいだろうと考えたものでした。

「絵画講座」は毎月一回、講師の先生と一緒にスケッチに行ったり、静物を写生したり、時には水墨画も習います。布を使つてのほり絵も町の文化祭には大層な製作し、出品するのが年中行事になっていきます。「書道講座」は月三回、私にとっては文字通り六十の手習いです。その他にも一カ

月一回ずつの「短歌講座」や「源氏物語講座」があり、又今月から公民館に「婦人読書講座」も開講されることになっていきますので、それにも従って参加したいと思つていきます。私は現在六十四才。長男夫婦や孫と同居して楽隠居(?)の境遇ですので、公民館の学費がなかったら毎日厚いやりません。

婦人学級のおかげでたくさんの方にも恵まれ、とても日常生活に張り合いがあり、年寄ることなど忘れて過してしまふ。私にとって公民館は生涯教育の場であり、とてもありがたいと思つていきます。

